

行政連絡会

— 質疑応答抜粋 —



南海地震への備えはどこまで進んでいるか

問 香美市の南海地震への備えは耐震化を含めて、どこまで進んでいるか。
答 香美市では津波被害が想定されていないことから、揺れ対策、孤立対策が中心となっています。
公共施設の耐震化は、市内の小中学校および保育園は全て完了し、現在は、消防庁舎や香北・物部支所の建て替え作業を進めています。
住宅の耐震化に対しては、補助金を交付しています。また、今年度より高齢者世帯等の災害弱者を対象とした家具の転倒防止金具の購入に対する補助金も新設しました。
備蓄食糧の状況は、現在防災備蓄倉庫に10万7500食を備蓄しています。また、毛布や紙おむつ等

市役所本庁舎が避難所に指定されていない理由は

問 香美市役所の本庁舎は、免震構造を採用しており、市内では地震に対しては一番耐えられる建物であると思われるが、避難所に指定されていない理由は何か。
答 市役所本庁舎には、災害時に災害対策本部が設置され、公共機関や災害支援等で多くの人の出入りが予想されます。市役所を避難所にする事で、災害対策業務等に支障をきたすことが予想され、避難所としての指定は行っていません。玄関は開いていますので危険を感じた場合、庁舎内に入ることはできません。

災害対策本部には医療関係の本部も置かれるのか

問 南海地震発生の際には、災害対策本部に医療関係の本部も置かれるのか。
答 災害対策本部の中には医療関係者が常駐とはなりません。今後、福祉保健所や医療関係者等と協議をしながら、救護病院、医療救護所の設置について細部を詰めていきたいと思っています。
問 自治会もしくは自主防災組織の責任者を対象に、災害時における、救急措置についての講習会を開くことができないか。
答 応急手当講習は、依頼があればその都度、消防本部の方で対応しますので、積極的に取り組んでいただきたいと思っています。

入園できない待機児童がいる働く親のための保育園ではないのか

問 保育園に入園を希望しているにもかかわらず、入園できない児童がいるようである。働く親のための保育園ではないのか。全国的な少子化は香美市には関係ないのか。受入状態が少ない状況では仕事の復帰をあきらめるか、仕事を続ける場合、第2子、第3子を目指す

がいつばいになる可能性が
あります。
問 今空きがあるなら、例えば秋から仕事に行きたいということ、今から予約はできないか。
答 予約はできません。復職の日が確定した時点で、教育振興課幼保支援班へ相談してください。

敬老会に参加できない人にはお祝いを

問 敬老会事業補助金の交付対象者は事業に参加できる高齢者のみとなつていますが、病気などの理由で参加できない人に対しての祝い
は考えられないか。
答 限られた予算の中で補助金を交付しており、ご要望には応えられません。自前で配り物を行う自治会もあるようです。地域でお祝いをするという意味合いから、自治会自身でお祝いをしていたりすることも検討していただけたらと思います。
問 自治会が自前で欠席者にお祝いの品を渡す際に、市長のお祝いのメッセージを配布できないか。
答 配布できるようにします。

市営バス停の標識が見えにくく危険である改善できないか

問 市営バス停留所の標識が大半の場合車道側に向けており、背景と同化して見えにくく、自転車の通行時など直前まで気付かず危険である。実際に、自転車で行中にポールに当たり、転倒した人もいる。歩行者から見て斜め、もしくは正面になつていれば見やすいと

が横に出てしまい、自転車等が引っかけたままという
ことも心配されます。しかしながら、停留所の標識が歩行者から見えにくいことは事実ですので、支柱に蛍光テープを貼るなど、停留所の標識があることを認識できるように対策を行って
いきたいと思っています。

TPPの交渉参加で農林水産物の重要品目を守れるのか

問 TPPの交渉参加で農林水産物の重要品目を守れるのか。
答 政府は、農林水産分野の重要5品目（コメ、麦、牛・豚肉、乳製品、甘味資源作物）については、対象から除外で、段階的な関税撤廃も認めず、認められない場合は撤退もありうると
説明しています。香美市ではこの5品目の除外により地域の農業が守られていくメリットは大きく、国に対して、市からの陳情・市議会からの意見書・農業団体からの署名等も提出されています。今後、この交渉の動向には注目していきたい
と思っています。

☆自治会長の皆さま、長時間にわたるご参加、貴重なご意見をいただきありがとうございます。